

平成 25 年度事務事業評価調書

事業コード	02070101	区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行	<input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名	親子で空中散歩リフレッシュ事業	担当部署名	健康福祉課		
		作成責任者職氏名	課長 尾谷義彦	内線	340
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)		
	02健康・福祉	07子育て支援の推進	01地域における子育て支援		
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度～平成24年度)		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

I 事務事業の概要<Plan>

<p>(1)事務事業の目的及び内容</p> <p>①目的</p> <p>村の自然豊かな社会資源を活用し身近で気軽に遊べる「府民の森ちはや園地」の利用を活用することにより、子どもには遊び場の提供や心身の健全な成長を寄与し、親には日頃の育児疲れのリフレッシュなど、親子の絆を深める。</p> <p>②内容</p> <p>村内在住の小学生以下の児童がいる家庭に「村営金剛山ロープウェイ」の往復乗車券引換券を支給。 (1世帯 大人2枚及び子どもの人数分)</p>	<p>(2)対象(誰を対象とするのか)</p> <p>村内在住の小学生以下の児童及びその保護者</p>
<p>(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び場の提供 ・心身の健全な育成 ・育児疲れのリフレッシュ ・親子の絆を深める ・金剛山ロープウェイ利用客の増(収入増) ・おおさか府民の森ちはや園地利用者の増 	<p>(4)事務事業を進める上での課題や問題</p> <p>大阪府地域福祉・子育て支援交付金の活用 (交付金廃止の場合、事業の継続が可能か)</p>

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
		22 年度 実績	24 年度		25 年度 事業費(見込)	26 年度 事業費(見込)		
			事業費(予算)	実績(見込)				
事業費(見込含む)(千円)(A)		222	320	195	0	0		
財 源 内 訳	国庫支出金							
	府支出金	222	320	195				
	分担金・負担金							
	使用料・手数料							
	起債							
	その他の特財一般財源							
人 件 費	一般職員所要人員(人)(B)		0.05	0.05	0.05	0.05		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	0	277	277	277	277		
総コスト費(千円)(A+C)		222	597	472	277	277		
人口あたりコスト(円)		37	99	78	46	46		
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	24 年度			25 年度 目標値	26 年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標	ロープウェイ利用券交付枚数	枚	950	908	96%		
②	目標指標	利用者数	人	300	210	70%		
③	目標指標							

○目標指標評価値(達成率平均値) 166% / 2 = 83% (A)

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	3 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	事業の目的が、第4次千早赤阪村総合計画第1期実行計画の子育て支援の推進に貢献している。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	2 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	利用者数が少なく、村民ニーズに的確に応えられていない。
③効率性 ※効率的に進められているか	3 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	大阪府地域福祉・子育て支援交付金を活用(100%)
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	小学生以下の児童及びその保護者が無料で利用できる。

○事務事業評価値 (①～④の合計/16)	11 / 16	69%	(B)
-------------------------	---------	-----	-----

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
83%	69%	76%	b
<small>a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)</small>			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	
E	← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等	
平成25年度廃止	

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果	
平成25年度から廃止	E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

(2)第三者による有識者会議結果	
	A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

(3)行政経営戦略会議結果	
平成25年度から廃止	E A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止